

那賀保健医療圏構想区域における当面の 病床機能転換等について

○病床機能転換等 報告

(1) 稲穂会病院

○今後の医療機能の目指す方向性

(主として) 介護医療院を有する病院

○転換等の内容

介護療養病棟から介護医療院に変更

○変更の時期

令和3年4月1日

昨年4月から6月にかけて実施した病床機能転換等に係る意向調査では、介護療養病棟の一部を介護医療院に転換する予定でしたが、介護療養病棟全体を介護医療院に転換することになりましたのでご報告します。

那賀保健医療圏の慢性期病床は2020年7月時点で、2025年必要病床数385床を下回る316床になっていますが、介護医療院への転換は国が推進しており、現在の慢性期の病床使用率は76.8%であることから、慢性期42床が介護医療院に転換されることによる影響はないものと考えられます。

【資料１】病床機能の転換等について

医療機関名

稲穂会病院

現在の病床機能【概要】				
＜令和３年２月現在＞				
機能区分	病棟数	入院基本料 又は 特定入院料	病床数	稼働率(注)
高度急性期				
急性期				
回復期				
慢性期	2	療養病棟入院基本料Ⅰ	24	
		介護療養病棟	42	
計		－	66	－
(備考)				



転換の予定				
＜令和３年４月以降＞				
機能区分	病棟数	入院基本料 又は 特定入院料	病床数	
高度急性期				
急性期				
回復期				
慢性期	1	療養病棟入院基本料Ⅰ	24	
介護医療院		Ⅰ型介護医療院サービス費（Ⅱ）	42	
計		－	66	
(転換の概要) 介護療養病棟を介護医療院へ変更				

現在の病床機能【詳細】
南病棟（維持期）：24床（療養病棟入院基本料：療養病棟入院料Ⅰ） 北病棟（維持期）：42床（介護療養型医療施設：療養機能強化型B）



転換後における病院のあり方
南病棟（維持期）：24床（療養病棟入院基本料：療養病棟入院料Ⅰ） 北病棟：42床（介護医療院：Ⅰ型介護医療院サービス費（Ⅱ））
＜地域密着型協力病院指定申請の予定の有無等＞ <div><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 指定済み</div>